安心をすべての農家に届けよう

NOSAI さが

安心のネットワーク NOSAI佐賀

令和8年
春 号
No.26

CONTENTS

臨時総代会を開催
全議案が可決承認…… P1

収入保険被害申告・
環境負荷低減チェックシート …… P2

農機具・建物・水稲共済 …… P3～6



第1回 臨時総代会を開催



全議案可決承認されました

第1回臨時総代会を令和8年2月25日、佐賀県農業共済組合本所にて開催しました。

川﨑組合長の挨拶の後、議長に神埼市の野田英明総代が選任され、原案どおり全て可決承認されました。



議　長
野田（のだ）　英明（ひであき）　総代



組合長挨拶
川﨑（かわさき）　悟（さとる）　組合長

▶総代総数	105名	▶書面出席	72名
▶本人出席	30名	▶出席者合計	102名

承認された議案

第1号議案
家畜共済危険段階別共済掛金率の設定について
・家畜共済の料率改定に伴う危険段階別共済掛金率の設定

第2号議案
建物共済事務費賦課額の一部改定について
・建物共済の仕組改善により、小損害実損填補特約に限度額50万円が追加導入されたことに伴い、事務費賦課額の一部を改定

第3号議案
定款の一部変更について
・役員の定年制導入

第4号議案
事業規程の一部変更について
・農作物共済、家畜共済及び任意共済並びに損害評価会等に係る事業規程の一部変更

第5号議案
給与規則の一部改正について
・獣医師の時間外労働に係る是正勧告への対応及び職員間の手当格差是正

第6号議案
損害評価会委員の補充選任について
・損害評価会委員の欠員に伴う補充選任

第7号議案
附帯決議

「もしも」にそなえる、あなたへのエール。
収入保険

重要なお知らせ

ご加入者の皆様へお忘れではないですか？
事故発生通知・営農計画変更の通知は必ず
遅滞なく通知をお願いします

これから夏場の高温や秋にかけての台風など、1年間通して様々な気象災害の発生が心配されます。また、気象災害以外にも思わぬケガや病気など農業収入の減少につながる事故が発生する可能性もあります。

事故の発生や営農計画の変更が発生しましたら、必ず最寄りのNOSAIへご連絡ください。



営農計画の変更（変更発生から1ヶ月以内）

- 栽培されている作物の品目や面積を変更した

事故が発生した（品目ごとに1割以上の収入減少が発生したら速やかに）

- 事故対象の品目、発生日時、事故の種類、事故原因など

通知が遅れた場合は、保険金等の支払が免責となり、減額されますのでご注意ください。

農業共済・収入保険ご加入の皆様へ
「環境負荷低減チェックシート」の提出にご協力ください

農林水産省では「みどりの食料システム戦略」に基づき、環境負荷低減の取り組みを推進しています。令和7年から、農業共済や収入保険の加入申請の際に「環境負荷低減チェックシート」の提出をお願いしています。

チェック方法

加入申請時にチェックシートをよく読み、次の内容を確認してチェックしてください。

- ☑ **前年の取り組み結果（実施したこと）**
- ☑ **当年の取り組み予定（実施すること）**

チェックシート右下の**「私は環境負荷低減の取り組みを実践します」**にチェックを入れてください。

提出方法　加入申込書類と一緒に**チェックシートを提出**してください。

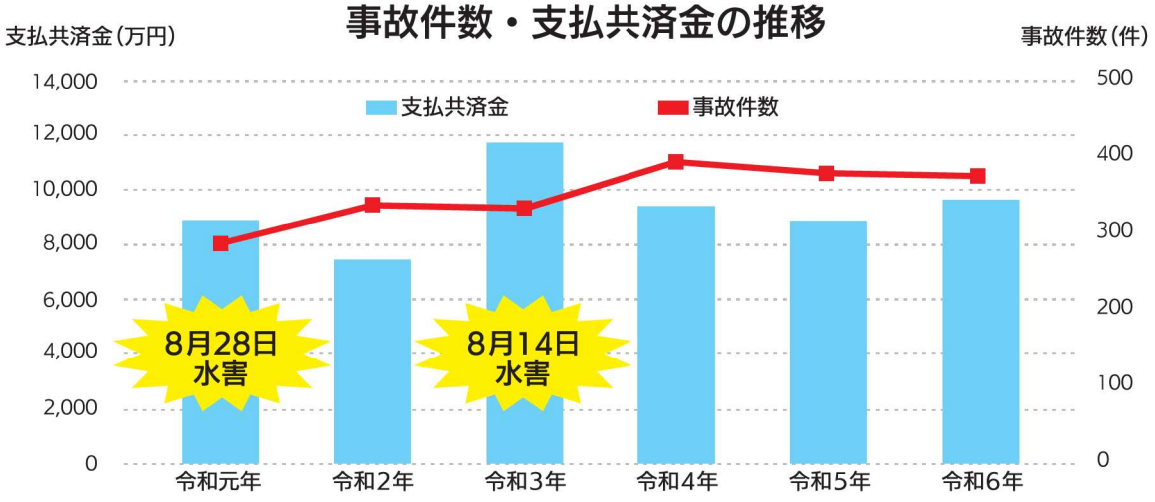
参考情報

環境負荷低減のクロスコンプライアンスの解説書等はこちらからご確認いただけます。

農林水産省ホームページ「環境負荷低減のクロスコンプライアンス」
https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/kurokon.html

あなたの農機具を守るために 農機具損害共済に加入しましょう

事故件数・支払共済金の推移



近年、大型化と物価高騰等により農機具が値上がりしており、事故が発生した際の修理費も高額になりがちです。

また、近年多発している自然災害や農繁期の事故により支払共済金・台数は上昇傾向にあります。自然災害から稼働中の事故まで対応した**損害共済**に加入して、大切な農機具を守りましょう。

あなたの農機具を浸水から守るポイント

- 高台などの**避難場所**と**避難開始基準**を事前に決めておく!
- 大雨や浸水被害が予測されるときは**事前に避難**させておく!
- 急な災害の場合は農機具よりもまず**自分たちが避難**!人命第一!



※もし農機具が浸水した場合は、農機販売整備業者等が点検する前に**エンジンを始動しない**でください。**ショート**して被害が拡大する恐れがあります。

加入者の声

共同で使う機械だからこそ共済で備える

唐津市相知町で米の栽培を行うかたわら上園機械利用組合の代表も兼任しています。NOSAIの農機具共済には今所有しているコンバインの前に所有していたコンバインから加入をしています。共同の機械だから加入するべきだと思ったことが加入のきっかけです。幸いにまだ事故はなく共済のお世話になっていませんが、加入をすることで事故を起こした時には補償があるという安心感を得られます。

機械利用組合の構成員が高齢化していつ事故が起きるかわかりません。地域の農家も高齢化が進み委託される農地も増える可能性があります。慣れない圃場での作業は事故のリスクが高くなり、予期せぬ事態が起きます。近年の物価高に伴いありとあらゆる物が高騰して修繕の金額も上がり自分たちでは賄いきれないことになりかねません。そういったことが起きる前に備えて加入することは、機械利用組合であっても農家個人であっても大事なことだと思います。

今後もし事故を起こしてしまっても農機具共済があることで安心して作業することができるため継続して加入していきたいと思います。



唐津市相知町
飯田（いいだ） 康幸（やすゆき） さん（70歳）
経営規模：水稲 393a

＼ 小さな損害のときにも、しっかり安心をお届けします。 ／

小損害実損てん補特約に加入しませんか

1,000万円以上の加入から対象となります！

◆小損害実損てん補特約が、もっと身近に！

令和8年4月1日から、「小損害実損てん補特約」にかかる掛金が、よりお手頃になっています。
さらに、実損てん補額を「30万円」または「50万円」からお選びいただけるようになりました！

◆「小損害実損てん補特約」って？



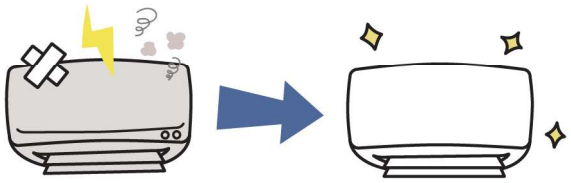


共済事故があったときに、加入割合に関係なく、
「30万円」または「50万円」の金額までは
実際の損害額と同じ金額をお支払いする特約です。

	30万円特約		NEW 50万円特約
	（参考）旧掛金	新掛金	
火災共済	掛金+1,070円	掛金+670円	掛金+930円
総合共済	掛金+7,350円	掛金+6,490円	掛金+11,120円

◎火災共済の場合、今回特約の掛金が下がり、すでに30万特約を付けられている方が50万円特約に変更されても掛金は安くなり大変お得になります。

◆落雷でエアコンに20万円の被害を受けた時の支払い例



特　約	評価額	加入金額	損害額	支払共済金
無	5,000万円	1,000万円	20万円	5万円
有				20万円

◆支払共済金は次の式により算出されます。



$$\text{支払共済金} = \text{損害額} \times \frac{\text{加入金額}}{\text{評価額} \times 0.8}$$

上の例の場合、特約を付けていれば損害額がそのまま支払共済金となります。（最大50万円）
現在の掛金＋930円で補償額が大きく異なるので、ぜひご検討ください。

※小損害実損てん補特約の加入には同一建物において1,000万円以上の加入が必要です。

水稲共済の引受方式は充実補償と明確評価の全相殺方式がおすすめです

加入のメリット

メリット①
補償の充実

平年収量の最大9割まで補償します。

メリット②
個人実績を反映し明確

出荷データまたは帳簿の収穫量により補償を決めるので個人の実力に見合った補償が受けられます。

メリット③
圃場ごとの補償にも対応

1筆だけ大きな被害があった場合（半損以上）に、その筆に対して共済金をお支払いできる特約（※）が付けられます。
※一筆半損特約の申し込みが必要です。
※一筆全損特例（標準加入）

※全相殺方式以外の加入方式も選択できます。お近くのNOSAIまでお気軽にお問合せください。



全相殺方式

農業者ごとに契約を結び、農業者単位で基準収穫量の1割以上（9割補償の場合）の減収があった場合に共済金を支払う方式です。

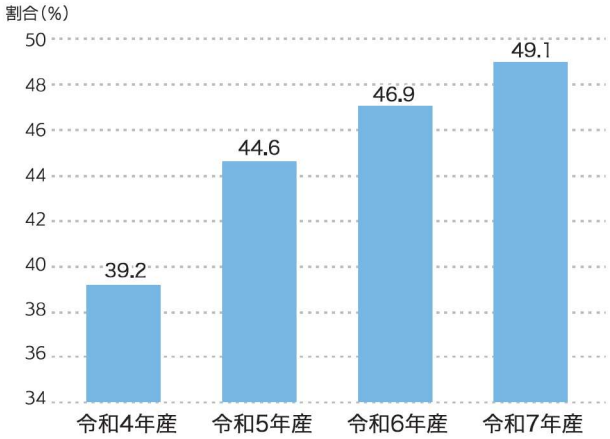
基準収穫量は基本的に農業者ごとの過去の出荷実績より設定され、損害評価も出荷数量から算出されます。

加入対象者

①概ね全量をＪＡ等に出荷し、かつ出荷実績の把握ができる農業者

②青色申告または白色申告帳簿により収穫量が把握できる農業者

水稲共済全相殺方式加入面積割合の推移



年々、全相殺方式の加入が増え、農家さんの需要が高まっています。是非、水稲共済（全相殺方式）への検討をお願いいたします。

NOSAIからのお願い

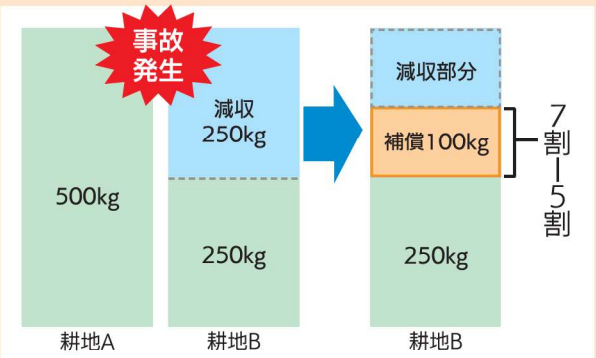
お手元に作付内容確認の細目書が届いた場合には、作付内容、面積、品種名等を確認いただき、変更等があればお近くのNOSAIまでご連絡ください。

また、被害があった時は速やかにご連絡ください。

農作物共済（水稲）

一筆半損特約（選択加入）

一筆半損特約を選択して耕地ごとの被害にも対応できます。※全相殺方式や地域インデックス方式等に付帯可能です。



（例）一筆半損特約を選択し10aの圃場を耕作している場合（基準500kgの場合）

半損以上になった耕地には5割減収とみなし、基準収穫量の**2割部分**をお支払いします。（9割補償の場合）

一筆全損特例（標準加入）

一つの圃場で**全損の被害**が発生した場合に、圃場単位で共済金を支払います。

※この特例は、全ての方式に「自動付帯」されています。



具体例　被害圃場の面積が10aで基準収穫量500kg、補償単価200円の場合

全損の被害を受けた圃場は10割減収と評価し、基準収穫量の**7割分の減収量を補償します。**

350kg×200円＝70,000円

※全相殺方式・地域インデックス方式は補償割合9割、半相殺方式は補償割合8割を選択している場合。

※品質方式は、品質ごとに補償単価が設定されます。

※一つの圃場とは、細目書上の一筆として表現しています。

令和8年産 水稲共済掛金納入期限のお知らせ

下記期限までに掛金等の納入がなかった場合、加入申込された方でも共済関係は解除となります。

7月31日（金）まで

令和8年産 水稲共済の1kg当たり共済金額について（お知らせ）

①水稲共済の1kg当たり共済金額につきましては、過去の米の相対取引価格の5中3平均を基礎としているため、その年産の価格と連動しているものではありません。

②近年の米価高騰の影響から令和7年産に比べて、令和8年産につきましては、補償単価が高く設定され、補償に準じて高い掛金となる可能性があります。

（参　考）水稲共済1kg当たり共済金額の比較

- 令和7年産　第1位　194円
- **令和8年産　第1位　232円（前年比120%）**

上記の2点をご理解いただいたうえで、災害発生時の補償の充実のため、加入申込の際には、共済金額第1位の選択をおすすめしております。



※引受方式及び1kg当たり共済金額につきましては、加入申込期限内に選択をお願いします。

集んマーズ

頑張る紹介します。

表紙はこの人！



杵島郡白石町
久野（くの） 直幸（なおゆき） さん（27歳）
経営規模
水稲 500a
麦 260a
大豆 40a
玉ねぎ 200a



試行錯誤を重ね、よりよい作物を目指す

私は佐賀県白石町で、祖父母と3人で農業をしています。佐賀県農業大学校を卒業して就農し、今年で7年目になります。白石町は干拓地特有の土壌で、養分が流れにくく、野菜や米づくりに向いている地域です。その特性を生かし、水稲や麦、大豆、玉ねぎの栽培に取り組んでいます。

農業を目指したのは中学生の頃です。祖父母の農作業を手伝う中で、土づくりや作物が育つ様子に触れ、農業の面白さに惹かれました。物づくりが好きだったこともあり、自分の手で作物を育てる仕事を将来の道に選びました。

日々の営農で特に大切にしているのは土づくりです。定期的に土壌分析を行い、たい肥管理やｐＨ調整を行っています。先輩農家や関係機関の助言を参考に、結果を見ながら改善を重ねています。玉ねぎ栽培では、品質を安定させるため、圃場の状態を丁寧に確認しています。

3人体制での農作業は大変な面もありますが、省力化に取り組みながら、無理のない営農を心掛けています。これからも地域に根差し、目の前の農業に誠実に向き合い、よりよい作物づくりを続けていきたいと思います。



自分の選択

もともとは電気工事関係の仕事をしていました。転職をしようと考えていた時に、農業をしていた父に相談をしていると農業に興味がわいたので就農を決めました。水稲や玉ねぎ、ブロッコリーを作っていた父とは違う選択をしようと考えたときに、知り合いがアスパラを作っていたので、話を聞いてからアスパラに決めました。

研修を受けてから就農をしましたが、実際に自分で始めてみると思っていた以上に大変でした。今でも部会や研修にも積極的に参加をして、先輩農家やＪＡ職員の方から知識や技術を学んでいます。肥料や資材代が高騰しているためコストをできるだけ抑える工夫が最近の課題だと感じています。また、子どもと遊ぶ時間もあまり確保できていないので、遊ぶための時間も作れるように工夫をしていきたいと思っています。

将来的にはアスパラだけでなく、水稲などの作付けにもチャレンジしていきたいと考えています。



小城市三日月町
池田（いけだ） 正樹（まさき） さん（35歳）
経営規模
アスパラ 19a

特

さがファン

佐賀県内で農家さんを

やってみたいことを恐れずに挑戦する



父からブドウのハウス栽培を継ぎ、有田町の中山間地域にある13棟のハウスでシャインマスカットやマイハート、富士の輝など複数品種を栽培しています。栽培から販売まで家族で力を合わせて取り組み、直売所での販売や道の駅、カフェへの出荷など販路の開拓にも挑戦しています。丁寧に育てたブドウを多くの人に届けたいと思っています。

祖父の代から続くブドウ栽培ですが、以前はあまり興味がなく継ぐつもりもありませんでした。地元に戻った20歳頃も最初は手伝う程度でしたが、4Hクラブで同世代の農家が頑張る姿を見て、自分も農業に本気で向き合いたいと思うようになりました。父の作業を手伝いながら枝の残し方や剪定などを少しずつ学び、昨年は花ぶるいの影響で房の実が少なくなり栽培の難しさも実感しました。

シャインマスカット人気で企業の参入も増えていますが、収量よりも品質の高い美味しいブドウで勝負したいと思っています。将来は品目を増やし、観光農園や店舗運営などにも挑戦してみたいです。これからの農業経営がとても楽しみです。



西松浦郡有田町
吉永 晃徳（よしなが あきのり） さん（24歳）
経営規模
ブドウ 40a

武雄のちんげん菜

平成3年から山内町でちんげん菜のハウス栽培を始めました。当時は農協の指導員をしていて、ハウス栽培に挑戦したい農家8戸と、何を作るか何度も話し合いました。その中で、将来性があり安定した出荷が見込める作物として、ちんげん菜を選びました。地域に合った作物を探りながらのスタートでした。

最初の2、3年は失敗の連続でした。種子やたい肥の選び方に悩み、福岡や大分の先進地へ足を運んで勉強しました。栽培方法を一つ一つ見直しながら取り組み、平成6年頃からようやく軌道に乗り始め、部会仲間も少しずつ増えていきました。

ちんげん菜は生育が早く、条件が整えば年間6～10作が可能な作物です。ただ、カタツムリの防除や温度調整など日々の管理は欠かせません。ハウスに入れば必ず株の状態を確認しています。虫の被害もなくきれいに育ったときや、子どもたちから「おいしかった」と言われたときが何よりうれしい瞬間です。

おすすめの食べ方は浅漬けや漬物です。しゃきっとした食感とみずみずしさをぜひ味わってほしいですね。これからも仲間づくりに力を入れながら、「武雄のちんげん菜」としてもっと広めていきたいと思っています。



武雄市山内町
山領 直秀（やまりょう なおひで） さん（64歳）
経営規模
水稲 97a
ちんげん菜 15a



地区担当表



私たちが担当します。
よろしくお願いいたします。



東松浦支所	唐津市	唐津東部・唐津西部・北波多	山口　一成
			藤田　真也
			松尾　匡規
		浜玉・七山	高添　正光
			宮原　祐介
			有馬　春菜
		厳木・相知	山口　達也
		肥前・鎮西・呼子・玄海	中山　翔太
			中山　聖也
			井本　一希
	玄海町		正野　貴也
伊万里有田支所	伊万里市	大川内・大坪・伊万里	相良　義久
		黒川・波多津・南波多	谷崎　正昭
			鶴田　健
		大川・松浦	高添　法孝
		東山代・山代	木原　基貴
		二里・大山・曲川・有田	原　悠真
	有田町		柴田　公康
杵島支所	武雄市	武雄・朝日・橘	鈴山　太誠
		北方・橋下	福田　大貴
		若木・武内	加茂　都昭
		西川登・東川登	野中　翔太
		山内・住吉	島ノ江正人
	大町町 江北町	大町・江北	山下　達也
			本村　僚平
	白石町	白石・北有明	小森　弘
		六角・須古	片渕　暢也
		福富	大川内　葵
		南有明・錦江	南川　雅哉
		竜王・有明干拓	高橋　慎弥
鹿島藤津支所	太良町	多良・糸岐・大浦	野中　喜徳
	鹿島市	七浦	
		中央・古枝	平　直也
		能古見・浜	木原　祐也
		北鹿島	大串　翼
	嬉野市	久間	
		五町田・塩田	高橋　佑宜
		嬉野・吉田	大野　篤
			市丸　敏清
佐賀支所	佐賀市	鍋島・大詫間・川上	池野　廣将
			秋永　達郎
		北川副・南川副・南山	岩瀬　史博
			宮﨑　恵太
		嘉瀬・兵庫・久保田	西川　政直
			髙柳　景蔵
		金立・蓮池・中川副・松梅	飯盛　貴英
			山口　颯太
		本庄・巨勢・諸富・北山	柴戸　順
			鶴田　周也
		高木瀬・中央・西川副・春日	松尾　信幸
			野田　一秀
		西与賀・久保泉・東与賀・小関	田代　涼
			糸山　裕太
三神支所	神埼市 吉野ヶ里町 佐賀市	神埼・仁比山・西郷	平山　聖
			真﨑吉二三
		城田・千歳・境野	鶴丸　隆士
			真木　崇文
		三田川・東脊振・脊振・三瀬	福山　浩基
			野口　智弘
	鳥栖市 基山町	鳥栖・基里・旭・田代・麓・基山	中溝　英智
			木須　洋一
			冨康　綾香
	みやき町 上峰町	中原・南茂安・北茂安・三川・上峰	古川　敬司
			江口　彩未
			髙木　裕斗
小城多久支所	多久市	多久・西多久	堤　正廣
		南多久・納所	坂田　雄亮
		北多久・東多久	立部　直樹
	小城市	小城・三日月	今泉　英規
			中島　大樹
		牛津・芦刈	吉丸　輝治
			中村　将徳

本所	参事	梅村　和正
	総務部長	垣内　英樹
	事業部長	岩田健一郎
	監査室長	永尾　正行
	総務課	森永　伸隆
		中島　拓哉
	総合対策課	中山　宏実
		徳永　拓也
	第一事業課	山田　康裕
		一番ケ瀬達也
		片渕　亨

本所	第二事業課	坂本　恒喜
		山口　洋史
		溝口　誠大
		藤田　雄詩
		永江　省吾
		松尾　修輔
		水田　啓介

東西松浦家畜診療所	本所	山口　和幸
		称原　宏介
		江戸　絢音
		小笹　大地
		川口さくら
		有田　智章
	肥前出張所	久保木基高
		野見山結子
	伊万里有田出張所	下平　敏之
		田中　健太

NOSAIさがの新しい仲間

令和8年4月1日付けで採用となりました。よろしくお願いします。〈①趣味 ②抱負〉



有馬 春奈（ありま はるな）

東松浦支所

（唐津市出身）

①読書
②1日でも早く仕事に慣れ、農家さんの力になれるよう頑張ります。
よろしくお願いします。



平 直也（たいら なおや）

鹿島藤津支所

（杵島郡出身）

①野球
②一生懸命がんばります。
よろしくお願いします。



川口 さくら（かわぐち）

東西松浦家畜診療所

（唐津市出身）

①カフェ巡り
②心から信頼される獣医師になれるよう、日々精進します。

獣医師だより

NOSAIの獣医師からのワンポイントアドバイス

牛舎の温度管理（冬）

数年に一度といわれる長期寒波も過ぎ去り、牛にとって過ごしやすい季節になりました。診療をしていると防寒対策が不十分な牛舎を多く見掛けたので、寒さを放置するとどういう影響が起こるか解説していきます。

新生子牛はエネルギーの蓄積量が少なく、体格が小さいため断熱効果が弱く厳寒環境に放置されると一日で備蓄エネルギーを使い果たしてしまいます。

下の図を見て頂けると分かるように、三週齢までの子牛は特に寒さに弱く、0度付近では必要維持エネルギー量が1・5倍以上必要になっているのが分かるかと思います。風が当たったり体毛が濡れていたりするとさらに維持エネルギー量が増えます。（0度で風速1mならマイナス5度相当）

この状態を放置しておくと本来成長に回されるエネルギーが体温維持に回され、DGは勿論減少しますし、下痢や肺炎、最悪の場合死廃用となることも考えられます。人工哺乳の場合、冬場はエネルギー価の高い高脂肪の代用乳を与えてみてもいいかもしれません。

寒くなることが予想される場合は温度が10度以上、温度変化の少ない場所へ避難させるのが良いのですが、無理な場合はジャケットを着せる、カーフハッチを設置する等の対策が考えられます。また、コンクリートは床冷えするため、ゴムマット等を設置の上、敷料（敷き藁等）を設置するのをお勧めします。

育成期の肥育和牛も10度程度あるのが望ましく、寒冷時に扇風機を回していると体感温度がマイナスとなり、肺炎や下痢の原因となります。アンモニア対策に換気は必要ではありますが、換気の方法に工夫が要るかもしれません。

春先は防寒対策の資材も余り気味となるため、今のうちに今年の冬の準備をしてみると良いかもしれませんね。

子牛の維持エネルギー要求量と環境温度(子牛体重約45kg)

	維持エネルギー要求量(kcal ME/日)	
環境温度(℃)	出生～3週齢	3週齢～
20	1,735	1,735
15	1,969	1,735
10	2,203	1,735
5	2,437	1,969
0	2,671	2,205
-5	2,905	2,437
-10	3,139	2,671
-15	3,373	2,905
-20	3,607	3,139
-25	3,834	3,373
-30	4,066	3,607

＊風による「牛」の体感温度変化：気温－6-10℃風速1m/sの風が当たると約6-10℃体感温度の低下が起こり、体が濡れていると更に効果が上がる



東西松浦家畜診療所
伊万里有田出張所
獣医師
下平 敏之（しもひら としゆき）

NOSAIクイズ

ハガキまたはメールに、①クイズの答え②郵便番号・住所③氏名（ふりがな）④年齢⑤電話番号⑥広報紙のご意見ご感想を記入の上、ご応募ください。
正解者の中から、抽選で**5名**の方に**武雄のちんげん菜**を**プレゼント**します。

問1 **農機具共済のうち、自然災害から稼働中の事故まで補償の対象となる共済の種類はどれでしょうか？**
A. 火災共済　B. 損害共済　C. 自然共済

前回の答え

問1.【答】 B. R8.3.16

多数のご応募ありがとうございました。
今回も多数のご応募お待ちしております。

プレゼント紹介



P8の特集記事でご紹介した山領直秀さんの「武雄のちんげん菜」を1,000円分プレゼントいたします。

応募方法

ー ハガキ ー

〒840-0805
佐賀市神野西4丁目4番14号
佐賀県農業共済組合本所 行

ー メール ー

honsho@nosai-saga.or.jp
件名に「NOSAIクイズ応募」とお書きください。

応募フォームはこちら！

締切

令和8年
6月19日（金）
（当日消印有効）

※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。
※応募によって得られた個人情報は商品発送、広報紙作成の参考意見以外の目的では使用しません。

掲示板

お世話になりました

令和8年3月31日付で退職の職員を紹介します。

■三神支所
●永渕 雅臣

■診療所本所
●野口 主宏
●藤原 貴秀

現金集金の原則廃止について

口座振替ができない場合は、コンビニ払いも可能です。ご希望の方には専用用紙を送付しますので、最寄りの支所へお問い合わせください。

今後も職員の訪問活動は継続しますので、農業保険のご相談などお気軽にお声かけください。





NOSAIさが

本所	〒840-0805 佐賀市神野西4-4-14	TEL：0952-31-4171
佐賀支所	〒840-2214 佐賀市川副町大字小々森124-1	TEL：0952-45-0133
三神支所	〒849-0123 三養基郡上峰町大字坊所108-6	TEL：0952-52-2964
小城多久支所	〒849-0306 小城市牛津町勝1344-11	TEL：0952-66-0256
東松浦支所	〒847-0002 唐津市山本717-1	TEL：0955-78-1877
伊万里有田支所	〒848-0027 伊万里市立花町字通谷1542-19	TEL：0955-23-2045
杵島支所	〒849-1102 杵島郡白石町大字大渡494-1	TEL：0952-84-6411
鹿島藤津支所	〒849-1321 鹿島市古枝甲956-10	TEL：0954-62-2739
〈東西松浦 家畜診療所〉		
本所	〒847-0314 唐津市鎮西町菖蒲3062-7	TEL：0955-82-3911
肥前出張所	〒847-1521 唐津市肥前町田野乙1370-2	TEL：0955-54-0037
伊万里有田出張所	〒848-0027 伊万里市立花町字通谷1542-19	TEL：0955-23-2045

発行／佐賀県農業共済組合　発行日／2026年4月
〒840-0805 佐賀市神野西四丁目4番14号
TEL0952-31-4171　FAX0952-30-7387
HP：https://www.nosai-saga.or.jp/

NOSAIさがは環境に優しい植物油インキを使用しています。
VEGETABLE OIL INK